

## 社会科（地図）調査資料 作成の観点

書名	<div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span>○○○○○</span> <span>○○○○○○</span> </div>	発行者番号 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">発行者名</span>
項目		
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>                  ○地図の見方や地図帳の索引の引き方、統計資料の活用の仕方など、地図帳を自由に活用できる知識や技能を身に付けることができるようにするために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>                  ○地図を効果的に活用して、位置や空間的な広がりに着目して社会的事象を捉える見方・考え方を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>                  ○地図帳を日常的に活用し、地図帳への親しみをもち、問題解決のための教材として効果的に活用する技能や意欲を育てるために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><b>&lt;地図・資料の特徴&gt;</b>                  ○基本図や資料図などは、それぞれ新しい信頼できる資料に基づいて作成され、社会的事象についての理解や思考を深めるために、どのような工夫が見られるか。</p>	
資 料	<p>○学び方や調べ方を身に付ける学習や、作業的で具体的な体験を伴う学習を促すために、資料はどのように提示されているか。</p> <p>○資料の取り上げ方は、児童の発達の段階を踏まえ、どのような配慮がなされているか。</p> <p>○索引など、活用を図るために、どのような配慮がなされているか。</p>	
表記・表現	<p>○児童の課題意識を高めるために、表記・表現はどうか。</p> <p>○児童が親しみ意欲的に活用するために、表記・表現はどうか。</p> <p>○色彩・配色を含め、土地利用の様子や等高線（高さ）などはどう表現されているか。</p> <p>○割り付けにはどのような配慮がなされているか。</p>	
総 括	（全体的な特徴、その他）	

書名 項目	<h2 style="margin: 0;">新しい地図帳</h2>	2 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">東 書</div>
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○「地図のきまり」や「地図帳の使い方」では、方位や地図記号、縮尺、索引、地形表現、土地利用といった基本的な地図の読み方が示されている。            ○地球儀について、実際に活用している場面の写真を使い説明されている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○巻末の「日本の自然災害」で、日本列島全体の災害地図から位置や空間的な広がり注目できるよう工夫されている。また、地形や気候などとの関係から、災害が起きる要因や防災対策について考察できるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○児童が知的好奇心をもてるような問いと作業のコーナー「ホップ、ステップ、マップでジャンプ」が設けられ、楽しみながら学習できるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;地図・資料の特徴&gt;</b>            ○各地の世界遺産やラムサール条約や世界ジオパークの登録地、歴史の舞台、農林水産物、伝統工芸品等について、個別の記号を設けて地図中に示されている。         </p>	
資 料	<p>○地図の成り立ちや地図帳の使い方に関する資料、「地図のきまり」を載せ、地図帳導入期の指導に配慮して構成されている。</p> <p>○索引は、地名の前に地名の種類を表す記号が示され、児童の発達に応じた指導ができるよう赤、黒の2色で色分けして、チェック欄が設けられている。</p> <p>○統計資料は、都道府県と世界の国ごとに整理され、地方・州別に色分けされている。</p> <p>○ICT端末等を用いて、学習を深められるような都道府県別の地図、ドローン動画、クイズ等のコンテンツが入ったQRコードが適所に設けられている。</p>	
表記・表現	<p>○各図の着眼点や課題等を、「ホップ、ステップ、マップでジャンプ」のコーナーやキャラクターの吹き出しを用いて提示されている。</p> <p>○陸の高さは4～9段階、海の深さは3～7段階で色分けし、大都市周辺の地図では土地利用の様子が7色で表現されている。</p> <p>○日本の地域地図では、その地図が全体のどの辺りなのかが示されている。</p>	
総 括	<p>○「地図のきまり」や「地図帳の使い方」などを掲載するとともに、情報量を精選することで、様々な発達段階の児童にとって使いやすくなるよう工夫されている。</p> <p>○日本の伝統文化の特設ページや多様なQRコードコンテンツを設ける等、社会科をはじめ、様々な教科や場面で活用できるよう工夫されている。</p> <p>○後半の資料ページでは、自然環境や産業、交通、貿易、歴史、伝統文化、各種統計、自然災害等に関するコーナーが設けられている。</p>	

書名 項目	<h2>楽しく学ぶ 小学生の地図帳</h2>	4 6 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">           帝 国         </div>
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」では、方位や地図記号、土地利用、陸の高さ、索引、縮尺といった基本的な地図の読み方が示されている。            ○「地図のなりたち」で、地図の基本を丁寧に学べるように工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○「日本の自然災害と防災」で、実際に起きた自然災害や起こりうる自然災害の事例等をまとめ、防災・減災に取り組む人々の努力が掲載されている。また、児童が身を守るための行動を考えられるように防災マップの作り方が示されている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○「地図マスターへの道」を設け、児童が知的好奇心をもちながら、スモールステップで地図活用能力や知識を身につけられるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;地図・資料の特徴&gt;</b>            ○各地の世界遺産やラムサール条約や世界ジオパークの登録地、貴重な動植物、天然記念物、農林水産物等について、個別の記号を設けて地図中に示されている。         </p>	
資 料	<p>○地図の成り立ちや地図帳の使い方に関する資料、「地図のやくそく」を載せ、地図帳導入期の指導に配慮して構成されている。</p> <p>○索引は、地名の前に地名の種類を表す記号が示されるとともに、種類ごとに赤、青、緑、黒の4色で色分けして表現されている。</p> <p>○統計資料は、都道府県と世界の国ごとに整理され、地方・州別に色分けされている。</p> <p>○ICT端末等を用いて、学習を深められるような動画やクイズ、アニメーション、VRなどのコンテンツが入ったQRコードが適所に設けられている。</p>	
表記・表現	<p>○各図の着眼点や課題等を、「地図マスターへの道」のコーナーやキャラクターの吹き出しを用いて提示されている。</p> <p>○陸の高さは1～6段階、海の深さは1～6段階で色分けし、大都市周辺の地図では土地利用の様子が8色で表現されている。</p> <p>○日本及び世界の地域地図では、その地図が全体のどの辺りなのかが示されている。</p>	
総 括	<p>○「広く見わたす地図」や「地図のやくそく」などを掲載し、導入期の児童をはじめ、様々な発達段階に応じた指導ができるよう工夫されている。</p> <p>○歴史のテーマ地図などの特設ページや多様なQRコードコンテンツを設け、社会科をはじめ、様々な教科や場面において学習を支援する工夫がされている。</p> <p>○後半の資料ページでは、自然環境や自然災害、産業、各種統計、SDGs（適所にアイコンと特設コーナー）、世界遺産等に関するコーナーが設けられている。</p>	

社会科（地図） 調査資料 2

○内容別ページ数・地図数

内容	ページ数		地方・地域全体を表す地図の数		地方・地域の一部分を表す地図の数		資料図の数		写真		QRコード			
	東書	帝国	東書	帝国	東書	帝国	東書	帝国	東書	帝国	東書	帝国		
巻頭・巻末														
・ 地図、地図帳の使い方	8	14					15	22	0	11	3	7		
・ 世界地図	6	6	2	2	1	1	0	1	0	0	1	2		
・ 都道府県の学習	3	5	1	2	1	4	0	0	0	0	1	2		
日本														
・ 全体	2		1		1		0		4		1			
・ 九州地方	6	8	2	3	13	21	3	1	1	0	2	4		
・ 中国地方、四国地方	4	7	2	4	2	4	0	1	1	0	2	3.5		
・ 近畿地方	6	11	1	2	4	7	0	0	2	2	2	3.5		
・ 中部地方	6	7	1	2	4	3	1	2	0	0	3	3.5		
・ 関東地方	7	10	1	2	5	8	1	0	2	0	2	2.5		
・ 東北地方	3	5	1	2	1	1	0	1	0	0	1	2		
・ 北海道地方	2	6	1	2	2	6	0	1	0	0	1	3		
・ 日本とそのまわりの国	2	2	1	1	0	0	1	1	4	8	1	0		
世界														
・ 大陸と海洋	2	2	1	1	0	0	1	6	7	4	0	1		
・ 全体														
・ アジア	3	3	2	2	0	0	0	0	0	3	1.5	1		
・ アフリカ	2	1	1	1	0	0	5	0	4	2	1	0		
・ ヨーロッパ、ロシア	3	3	2	2	0	0	0	0	10	2	1.5	1		
・ 南北アメリカ	2	4	1	1	0	2	0	1	0	4	1	1		
・ オセアニア	2	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0		
統計資料等														
・ 自然環境、災害	7	8					19	29	33	11	2	3		
・ 資源、産業、貿易	5	6					16	21	4	5	3	2		
・ 歴史、文化	6	6					11	14	25	2	3	2		
・ 世界遺産		1						1		15		1		
・ SDGs		2						3		4		1		
・ その他	1	1					5	0	2	0	1	2		
・ 日本の統計表	2	2	項目数		東書17 帝国43							1	1	
・ 世界の統計表	2	2	項目数		東書12 帝国18							1	1	
索引	10	9											0	1
総数	102	132	22	30	34	57	78	105	100	74	37	51		

- ※ 2ページに4地方が渡っている場合は、0.5ページで加算する。
- ※ 「地方・地域全体を表す地図」の例としては、関東地方全体が示されている地図、アジア全体が示されている示されている地図など。
- ※ 「地方・地域の一部分を表す地図」の例としては、埼玉県の地図、東京都中心部の地図、アメリカ合衆国の地図など。
- ※ 「資料図」は、主題図、（分布図、土地利用図など）、鳥瞰図、イラストマップ、断面図などとし、各地方の位置図、国旗、キャラクターなどは含めない。